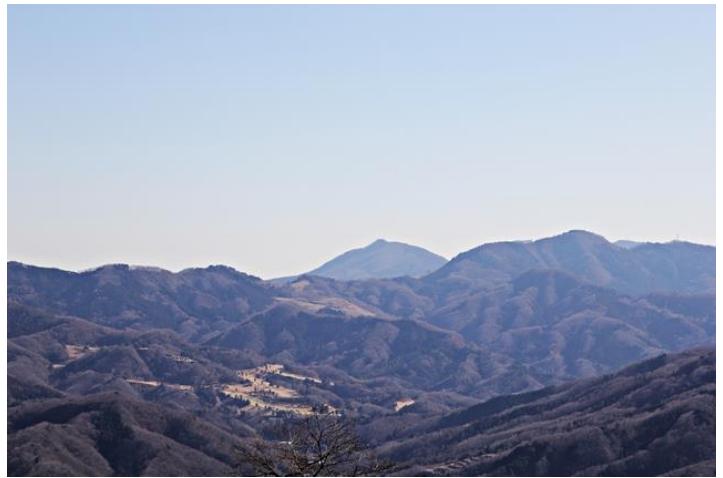


おっぱい山に登ったよ (2022/03/08)

服部

先月、[宝登山](#)に登った時、南方に、山頂が飛び出した特徴的な山影があり、その名前を聞かれ、あれがこの辺で有名な「**おっぱい山**」、正式な名前は「[笠山](#)」だよ、次はあそこへ登ろうかという話になった。丁度、山腹から頂上がぷっくら飛び出し、おっぱいのように見える。それで地元の人はずう呼んでいる。狭山から見ると比企丘陵の一番北の端の独立峰のように見える特徴的な山だ。



[笠山 \(宝登山 お宝・登山, やまのぼり COLOR\)](#)

3月に入り、さすがの寒さも収まり暖くなり、ハイキングに都合のいい気候になってきた。ところが2-3日前になり、関東だけ寒の戻り、雨が降るかもしれない、場合によっては雪になるかもと予報が変わった。しかし、「晴れ女」が参加する、少々良くない天気予報でも決行と強気。

9:30、東秩父村「ヤマメの里（無料）駐車場」に集合。1台はカーナビの変な指示により遅れる。風はないが、べた曇り、雨よりはいいと、いざ出発。山道と林道を交互に歩き荻平へ、ここからはほぼ登りの山道になる。頂上は近くに見えるが意外に遠い。12時前に笠山に着く。ここの頂上はツインピーク（双峰）になっている。山頂付近には残雪が見られ、寒く、曇り空で眺望もそれほど良くない。

予定では、「笠山を南に下り、笠山峠から堂平山に登り山頂で食事をして、笠山峠に戻り下山」だったが、天気も考慮して、堂平山を諦め、笠山山頂で食事をとることにする。この頃に薄日が射すようになり、風もなく比較的暖かい。楽しい食事後いざ下山。しばらく尾根歩きになるが、風が吹き上げ、猛烈に寒い。慌てて、一度脱いだウインドウブレーカーやセーターを着こむ。登山では体温保持に気をつけないといけない、暑い時は脱ぎ寒い時は着こむようにする。[2009年7月に北海道大雪山系トムラウシ山で急激に体温が奪われ、熟年登山者が大勢なくなった。](#)まさか今日のこんな低山で遭難は大げさだが体の動きが鈍くなり、思わぬ怪我をすることもある。

笠山峠まで下り、少し山道を歩くと後は、林道だ。14:10、白石車庫バス停に着く。バスが止まっている、ただし出発は30分後だ。バスに乗らず車を止めたところまで3kmほど歩くことに。14:55到着。ほぼ予定通りに時間になった。

狭山に帰ったら、家人がずーと曇り、一時雨が降ったと言う。やっぱり「晴れ女」効果はあったね。また行こうね。なお今回、他のハイカーには一人にも会わなかった。天気予報が良くなかったせいか、人気がないのか。静かな登山がお好みの方には、お勧めの山である。

笠山-堂平山ハイキング 記録

1. 日 程： 3月8日（火）
2. 行 き 先： 笠山-堂平山
3. 標 高： 842m（笠山東峰）
4. 所要時間： 歩行時間 約5時間
5. 集合場所： ヤマメの里無料駐車場

6. < 行程 ([地図](#)) > （参考：[笠山～堂平山](#)）

9:30 ヤマメの里駐車場(皆谷バス停) — 10:30 萩平 — 11:45 笠山（昼食）
12:45 — 13:05 笠山峠 — 14:10 白石車庫 — 14:55 ヤマメの里駐車場(皆谷バス停)



